



- 自ら学ぶ子ども
- 心豊かな子ども
- 心身をきたえる子ども

令和7年7月18日
大田原市立親園小学校
文責：松本



明日から夏休み

いよいよ明日から子供たちが楽しみにしている夏休みが始まります。本日の夏休み前の朝会では、4月からこれまでの学校生活を振り返り、児童の頑張りや成長したところを全校生で確認しました。授業にしっかりと取り組み学力を向上させたことや、気持ちのよいあいさつや返事ができるようになったこと、友達と仲良く元気よく過ごせたことなど、ちかっ子一人一人にはたくさんのよさがあり、これからもっともっと伸びていけることを伝えました。

子供たちには「8月27日に全員が元気に登校してほしい」とお願いしました。健康や安全に気を付けて、長い夏休みを全員が元気に過ごしてほしいと思います。

どの児童も明日からの夏休みを楽しみにし、充実した夏休みにしたいという希望をもっています。保護者の皆様には、「夏休みのしおり」や「夏休み保健だより」、「図書だより」を御一読いただき、安全で有意義な夏休みとなるよう御協力をお願いいたします。

地域の皆様にも、引き続き、夏休み中の見守りをよろしくお願いいたします。

祖父母交流会



7月3日（木）に祖父母交流会を行いました。1・2年生の祖父母の皆様には、暑い中、御参加いただきありがとうございました。おじいちゃん・おばあちゃんに教えてもらったり、手伝ってもらったりして、どのグループも華やかで素敵な七夕飾りができました。子供たちも楽しいひとときを過ごすことができ、とても嬉しそうでした。



2年親子レクリエーション



7月8日（火）に、2年生の親子レクリエーションを行いました。大田原市スポーツ振興課職員の方やレクリエーション指導員の方に御指導いただきながら、親子でドッジビーを行いました。体育館の中は大変暑く、安全面が心配されましたが、子供たちも、お父さんお母さん方も、楽しく試合を行うことができました。ナイスプレーがあると歓声が上がリ、とても盛り上がりました。役員の皆様、企画・運営等、大変お世話になりました。





夏休みも安全に～着衣泳教室～



7月10日（木）に着衣泳教室を実施しました。座学では、水難学会の講師の方から、水辺で落水したときは助けが来るまで浮いて待つことや、周囲にいる人がどう行動したらよいのかについて教えていただきました。プールでの実技では、衣服を着たまま浮く練習をしました。高学年生は、ほとんどの児童が長い時間浮くことができていました。水辺の安全や水辺の事故の対処法等について、しっかりと学ぶことができました。

夏休みの子供たちの生活は校外に移ります。水辺でのレジャーの機会も増えると思います。授業で学んだことを生かし、水辺での事故に遭わないように気を付けて過ごしてほしいと思います。御家庭でも、安全な行動について話題にいただき、安全に夏休みを過ごせるよう御指導をお願いいたします。



夏休みの子供たちの生活は校外に移ります。水辺でのレジャーの機会も増えると思います。授業で学んだことを生かし、水辺での事故に遭わないように気を付けて過ごしてほしいと思います。御家庭でも、安全な行動について話題にいただき、安全に夏休みを過ごせるよう御指導をお願いいたします。



盲導犬出張講演



福祉について学んでいる4年生が、7月9日（水）に視覚障がいや盲導犬について学習しました。東日本盲導犬協会の御協力で、盲導犬の訓練の様子を見たり、アイマスクをして盲導犬ハイリーに先導してもらって体験をしたりしました。4年生は、真剣な表情で、話を聞いたり体験したりして理解を深めることができました。



小中一貫教育の取組を紹介します



小中一貫あいさつ運動では、7月1日（火）に親園中学校の生徒が来校し、昇降口で元気なあいさつをしたり、なぞなぞで児童を楽しませたりしてくれました。児童たちも交流しながら楽しい時間を過ごしました。先輩たちに久しぶりに会えて嬉しそうに会話する様子が見られました。

タブレットを活用し、小学校の同学年同士もリモートで自己紹介や係活動紹介をして交流し、親交を深めています。

9月には、親園中学校区の児童生徒の学力向上のために、4校の教員で協力して学力テストの分析を行い、分析結果を基に対策を考えていきます。

児童・生徒も、教員も、連携・協力して、小中一貫教育を推進しています。



第2回PTA廃品回収



9月6日(土)に行います。御協力をお願いします。

回収するのは、**アルミ缶・ペットボトル・新聞・雑誌・段ボール**です。

詳細は、7月17日配付の通知をご覧ください。

